

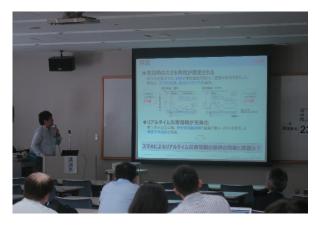
## 第 66 回海岸工学講演会に参加しました (2019/10/23-25)

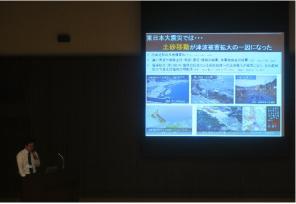
テーマ: 土木学会, 海岸工学

場所:かごしま県民交流センター(鹿児島県鹿児島市山下町)

URL: http://www.coastal.jp/ja/index.php?第66回海岸工学講演会

10月23日(水)~25日(金)の3日間,かごしま県民交流センター(鹿児島県鹿児島市山下町)で第66回海岸工学講演会が開催されました(主催:土木学会海岸工学委員会). 当研究所からは災害リスク研究部門 今村文彦 教授,サッパシー・アナワット 准教授,門廻充侍助教,大石裕介特任准教授(客員)、寄附研究部門山下啓准教授の5名(筆頭著者および共著者)が参加し,研究発表を行いました。各発表者の講演題目等は次頁に記載しております。また,サッパシー・アナワット准教授(災害リスク研究部門津波工学研究分野)らが,Coastal Engineering Journal Citation Award を受賞いたしました。今後も当研究所では各種学会,シンポジウム等を通して、多くの研究成果を国内外に発信して参ります。

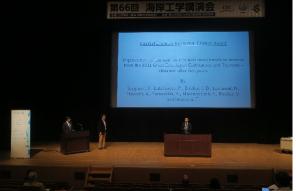




大石裕介 特任准教授(客員)



山下啓 准教授



門廻充侍 助教

授賞式の様子

文責:門廻充侍(災害リスク研究部門) (次頁へつづく)

著者	タイトル
大竹 拓郎, <u>Anawat SUPPASRI</u> ,	船舶海上ネットワークを考慮したグローバル津波リ
<u>今村 文彦</u>	スクに関する検討
門廻 充侍, 山下 啓, 高橋 智幸, 今村 文彦	宮城県気仙沼市における震災データ活用による犠牲
	率と黒い津波外力との関係
芹川 智紀, <u>Anawat SUPPASRI</u> ,	東日本大震災での想定浸水域外におけるハザードマ
門廻 充侍, 今村 文彦	ップおよびリスク認知と避難実態
大石裕介,古村孝志,今村文彦,三	スマートフォンアプリによるリアルタイム災害情報
原 宜輝,牧野嶋 文泰, <u>山下 啓</u> ,東山   孝生,後藤 知範,大村 誠,永山 実幸	を活用した津波避難の有効性と課題
新家 杏奈,佐藤 翔輔,今村 文彦	東日本大震災時の津波情報の受容状況と津波避難開
	始に関する分析
馬場 亮太,佐藤 翔輔, 今村 文彦	津波被災後の沿岸観光地における来訪者の津波に対
	する意識・備え
山下 啓, 菅原 大助, 門廻 充侍, 有川	高知県における最大クラスの津波による地形変化と
太郎,高橋智幸, <u>今村文彦</u>	潜在的影響の評価
柾谷 亮太, <u>Anawat SUPPASRI</u> ,	タイ・プラトーン島を対象とした 2004 年インド洋
<u>山下 啓</u> , <u>今村 文彦</u> ,Chris GOURAMANIS,Natt LEELAWAT	大津波による海浜侵食とその回復要因の検討
山下 啓, 大石 裕介, 古村 孝志,	臨海都市部における津波による底質移動に起因した
<u> 今村 文彦</u>	災害リスク評価に向けて
阿久津 佑太,有働 恵子	日本国内における崖海岸の長期侵食特性の解明
阿部 郁男, <u>Anawat SUPPASRI</u> ,	2018 年スラウェシ島地震によるパル湾西部でのビ
<u>Kwanchai PAKOKSUNG</u> , <u>今村 文彦</u>	デオ映像を用いた津波発生状況の分析